

が打ち出されました。この処遇改善策について、十分とお考えですか。下記の中から適切なものに○をお付けください。

1. ニッポン一億総活躍プランの対策で十分と考える
2. ニッポン一億総活躍プランの対策ではやや不十分であり、さらに東京都独自の追加対策を検討する
3. ニッポン一億総活躍プランの対策では全く不十分であり、東京都独自の賃金上乘せや職場環境改善策などを大胆に実施する

○4. その他（具体的に：「働いてよし」の東京を実現するため、都においては介護事業所において、キャリアパス制度を導入する支援を進め、職員の給与増のきっかけづくりを推進します。また、介護福祉士やケアマネージャー、社会福祉士などの資格取得を促すとともに、介護職員住宅の借り上げを支援する期間を延長することなど、介護人材の質の向上や定着促進を図ります。さらに、国に対して介護報酬を増やすよう求めます。）

問5 問4で2.もしくは3.に○を付けた方に伺います。介護職員や介護ヘルパーの賃金は、東京都独自の対策で月額何万円ぐらい引き上げるべきと考えますか。下記にご記入ください。

月額で約（ ）万円引き上げるべき

（具体的な想定値をお持ちでない場合には、幅のある数字〔何万円から何万円など〕でもかまいません。さらに、全く想定値がない場合には、無回答でも結構です）

### Ⅲ 都市競争力強化

問1 舛添前知事は「東京を世界一の都市に」を掲げ（平成26年策定「東京都長期ビジョン」など）、国家戦略特区による規制緩和なども活用して、東京のビジネス環境や居住環境を向上することを目指していました。こうした施策方針に関して、下記の中から最も適切と考えるものに○をつけてください。

1. 東京の国際競争力を高めるため、東京への集積をさらに進め、国内外の優れた企業・人材などを集めていくべきだ。
2. 東京の国際競争力を高めるため、一極集中是正とのバランスはとりつつ、国内外の優れた企業・人材などをさらに集めていく施策が必要だ。

3. 東京の国際競争力をこれ以上高める必要はなく、地方への分散を図るべきだ。

○4. その他（具体的に記載してください）

（国際競争力を高めるのは必然だが、東京だけが良くなればいいという話ではないと考えます。あらゆる施策を考え、国内外の優れた企業や人材を集めていきたいと思えます。また、首都東京と地方の共栄を図ります。日本全体が少子高齢となっている中、限られたパイの分配に終始する政策では、共倒れになりかねません。真の地方分権・地方自治を実現し、自治体が地域の課題に自主的・主体的に取り組む環境をつくります。）

**問2** 問1で1.または2.に○をつけた方に伺います。東京の国際競争力を高めるため、国家戦略特区の活用などにより、国全体より先行して東京で規制緩和などの施策を推進することは重要と考えますか。

1. はい
2. いいえ

**問3** 問2で1.に○をつけた方に伺います。舛添前知事は「世界一の都市」を掲げてはいたものの、例えば国家戦略特区の活用では、他の都市部の府県より取組が遅れている項目なども指摘されてきました。今後、国際ビジネス環境の整備の観点から、どのような分野での施策が重要と考えられるか、下記の中からすべて選んで○をお付けください（複数回答可）。なお、下記のうち、※を付している項目は、国家戦略特区で活用可能だが、これまで東京都において活用されていない措置です。

1. ※都心部における住宅建設促進
2. 空港など交通インフラ
3. 上記1,2以外の都市計画・まちづくり
4. ※外国人家事支援人材の活用
5. 上記4以外の外国人材の活用
6. 働き方改革
7. 医療・教育・保育など生活環境の整備
8. ※公設民営学校の設立
9. その他

特に具体的な施策、規制緩和策などがあれば記載してください。

(

)

**問4** 世界ではシェアリングエコノミーなどの新たな流れが拡大していますが、日本ではまだ、民泊もライドシェアも規制によって厳しく制約されています。

東京で先行して、シェアリングエコノミーに対する規制制約の解消に取り組むことに賛成ですか？

1. はい
2. いいえ

私の掲げる「住んでよし」の東京は、訪れてもよし、観光によしの東京です。聞く耳をもって、都民のさまざまな意見を聞き、観光施策に取り組みます。また、必要なことを国に求めていきたいと考えています。

**問5** 問4で1.に○をつけた方に伺います。外国人観光客の急増などに伴い、実態として、違法ないしグレーな民泊が拡大しつつあり、騒音やゴミ出しなどの近隣トラブルの事例も生じています。一方で、国家戦略特区を活用した一定のルールのもとでの民泊解禁が都内では大田区でスタートし、また、全国レベルでの規制緩和も検討も政府でなされています。こうした中、東京都として、民泊について、どのように取り組むべきと考えますか。下記の中から最も適切なものに○をつけてください。

1. 近隣トラブルなどのおそれがあるので、民泊は認めるべきではない。
2. 国での規制緩和を待って対応すべきだ。
3. 東京都で先行して、特区を活用した民泊のルール整備を（大田区以外でも）進めるべきだ。
4. その他（具体的に記載してください。）

(

)

**問6** オリンピック・パラリンピックに関して、「東京都長期ビジョン」では、「東京再浮上の起爆剤」とし、「ソフト・ハード両面でレガシーを次世代に継承」することを目指すとしていました。こうした基本的な方針を継承しますか。

1. 継承する。
2. 方針転換（軌道修正ないし抜本的な取組追加）の必要がある。

○3. その他

特に取り組みたい事項、その他補足があれば、自由にご記載ください。

(「夢のあるオリンピック・パラリンピック」、平和の祭典としてのオリンピック・パラリンピックを成功させます。そして、訪日外国人に対するボランティアの強化や、交通案内の多言語対応など、この好機を生かし、東京の可能性や魅力を世界にアピールできる体制をつくります。)

**問7** 防災に関して、「東京都長期ビジョン」では、「耐震化・不燃化の推進」「都民・事業者の防災力の向上」「行政の防災対策の充実」「局地的な集中豪雨への対策強化」などを掲げていました。こうした基本的な方針を継承しますか。

1. 継承する。
2. 方針転換（軌道修正ないし抜本的な取組追加）の必要がある。

○3. その他

(特に取り組みたい事項、その他補足があれば、自由にご記載ください。)

住宅・マンションの耐震化助成を拡充して、地震で倒れない、都民の命を守るまにしたい。民間事業者との連携やITの活用などで、ハード・ソフト両面からの防災対策を進めたい。原発に依存しない社会は、災害の時にエネルギー供給が途絶えない、エネルギー自給の社会にもつながります。今は8.7%しかない再生エネルギーの利用割合を、30%にまで高めていきたいと思えます。)

【公的インフラ・サービスの民間開放も、「都市競争力強化」に関わる重要項目ですが、この点は「V 行財政改革その他」の中で質問いたします。】

東京都知事選 候補への公開質問

#### **IV 教育**

**問1** 平成26年12月に舛添要一前知事が策定した「東京都長期ビジョン」では、概ね10年後までの目標として、「グローバル人材の育成： 高校卒業段階で英検準2級程度など」「基礎基本を徹底して学力向上： 全国学力・学習状況調査での下位層を全教科30%未満まで減少」「体力向上： ピーク時である昭和50年代の水準まで向上」「社会的・職業的自立： 都立高校生の80%以上が将来の目標」を掲げています。これについてどう考えますか。適切なものに○をおつけください。

- 1. 基本的な方針は踏襲する。
2. 方針転換（軌道修正ないし抜本的な取組追加）の必要がある。

(具体的に軌道修正・追加すべき点、理由、補足などあれば、自由に記載してください。)

「学んでよし」の東京を実現するため、すべての子どもに学びの場が提供できる環境を整えます。貧困の連鎖を解消するため、私立及び公立高校生に対する給付型奨学金制度の

導入を検討します。)

**問2** 地方自治体の教育行政に関しては、首長と教育委員会の関係について議論があり、教育再生実行会議や中央教育審議会での議論を経て、平成26年、首長の役割を高める方向で法改正が行われました。これを前提に（現行制度の枠内で行政執行を進めることは当然として）、教育行政における知事の役割についてどう考えますか。最も適切なものに○をおつけください。

1. 知事としてリーダーシップを発揮すべきだ。
2. 教育行政の分野では、基本的には教育委員会の役割を尊重すべきだ。

○3. その他

（「学んでよし」の東京を実現するため、知事としての教育におけるリーダーシップを発揮するとともに、歴史的な背景を踏まえて、教育委員会の役割も尊重していきます。）

**問3** 他の自治体では、私立高校の授業料支援（国制度への上乗せ）、幼児教育の無償化などを進めているところがあります。これに関してどう考えますか。最も適切なものに○をおつけください。

1. 東京都でも、教育無償化に向けた検討を進めるべきだ。
2. 当面は国での検討を待つべきだ。

○3. その他

（東京においても私立高校等に通う生徒の保護者の経済的負担を軽減するために、授業料を軽減する助成を行い、授業料以外の教科書代のために都独自の奨学給付金を助成しています。さらに、私は、すべての子どもの「学んでよし」を実現するため、給付型奨学金制度の導入を検討します。）

**問4** 東京都内では、中学生の約4分の1が私立中学校（中高一貫校など）に在学するなど、他の地域と比べて特異な状況がみられます。こうした状況をどう考えるか、また、都内の公立学校・私立学校それぞれの課題をどう認識されているかなど、お考えがあれば自由にご記載ください。

（「学んでよし」の東京を実現するため、東京の私立学校の多様性を尊重するとともに、教育の機会を確保するために、私学振興のための施策を充実していきます。）

様々な困難を抱える子どもたちが共に学び合い、自立に向けて支え合える場として、多様な学びの場を十分に用意します。）